

左面 保護者による教育活動に関するアンケートの結果について

◎昨年度と比べ、肯定的評価が約5%以上、上昇した項目

- オ①学校は、武蔵岡中と連携して教育活動に取り組んでいる。(約8%↑)
- ア③学校は、保護者や地域の方に対して情報発信をしている。(約7%↑)
- イ①お子様は、各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いてきている。(約6%↑)
- ウ⑤お子様はICT(学習機器)、スマートフォン等によるネットマナーが身に付いている。(約5%↑)
- 学校独自 1 学校は、授業中の望ましい学習態度を育てている。(約10%↑)

本校の特色である、小中連携の教育活動が、約92%の方々に改めて評価されました。また、学習については、町田市の施策「1人1台タブレット」の推進により、指導方法等の見直しが行われたことが要因として考えられますので、継続して取り組んでまいります。

▼昨年度と比べ、肯定的評価が約5%以上、低下した項目

- イ③お子様は、学校ですすんで読書をしている。(約7%↓)

お子様の読書習慣について、約63%の方々が、不十分と感じておられます。国語科の学習をはじめ、すき間時間でのショート読書、読書週間の取組、ご家庭との連携等により、読書習慣の定着を図ってまいります。

「保護者による学校評価」でのご意見等について（主に課題として挙げられるもの）

No.	ご意見等(紙面の都合上、全文より抜粋しているものもあります。)	回答
1	残り勉強の日が多く、帰りが遅くて心配になる。	お子様を居残りさせる時は、事前にご家庭へ連絡することを原則とし、最終授業終了時刻後30分までに、複数人で下校させるようにします。
2	休み時間等にひとりぼっちで過ごしている生徒を見かけた時、先生方はどのような対応をしているのか教えていただきたいです。	毎週1回以上、クラス遊びの機会を設定して全員が参加できるようにします。また、休み時間の見守りを支援員等、担任以外の教職員でも対応できるようにします。
3	ホームページの画像の大きさが小さいと思います。	個人情報、肖像権、人権等の保護に配慮しながら、極力大きな画像を公開するようにします。
4	担任の先生による裁量の幅が大きく、兄弟間(クラスごと)で学校のルール(学期末の持帰りの内容等)が異なるのは親として対応に困ります。学校として対応は統一して頂きたいです。また置き勉の容認等、実状に沿った柔軟な素早い対応をお願いしたいです。	基本的な学校のきまりは、全学年で一貫した指導をするよう徹底していきます。また、学年(学級内)のきまりは、当該学年の発達段階・年齢に応じた学年相応になりますので、保護者会や個人面談等の機会にて、あるいは随時ご説明、ご理解いただけるようにします。
5	コロナや体調不良の際のお休み基準が曖昧な所が少し困っています。指針がしっかりしていると、従いやすくなりやすいです。	国や都の指針に従いながら対応しているところですが、指針の内容が変更になった直後等、機をとらえて通知文や一斉メール配信等でお知らせします。
6	トラブルがあった際の対応に疑問や改善いただきたい点があります。まず、我が子で言えば、状況を説明する事が苦手なので、時間を取ってキッチリ話を聞いてほしいと思います。しかし、一つ一つ丁寧に聞いて解決しようという様子には見えませんでした。また、トラブルがあった際に、相手方の親御さんから連絡をしたほうが良いか?との事でしたが、まずは加害者親御から謝罪したい旨があれば、それを伝えてもらった上で被害にあった側がどう受けるかというのが常識的ではないでしょうか。	児童間のトラブルの際は、迅速に、適切、時間をとって丁寧な対応をしていきます。また、状況が複雑なケースの場合は、複数人で対応します。ご家庭へのお電話ですが、お子様が、けが等をしている場合があるので、緊急性が上位にある被害児童側のお宅からお電話することが多いです。それと同時に、個人情報保護の観点から、被害児童側の保護者の方に、加害児童側の保護者の方へ連絡先を知らせる許可をとった上で、加害児童側のお宅にお電話したほうが、効率的に、迅速に連絡をすることができる旨をご理解ください。
7	英語が難しいのか楽しくないらしいので、楽しく取り組めたらなと思います。	モジュール授業等において、スモールステップで英語に慣れ親しめるように工夫し、1単位時間の英語の授業につなげられるようにします。
8	校外学習前に、芹が谷公園について事件の話を、怖い話として子供達に伝えていたことは、残念。受け止め方はそれぞれで怖くて心配になってしまう子もいることは、理解してほしいと思う。	ご心配をおかけしまして、大変申し訳ありませんでした。今後、指導上、学級経営上、お子さんへ話す内容が適切であるか判断ができるよう、教員研修・指導を実施します。
9	このコロナで子供達の様子を直に見る機会や先生方とお話する機会がほとんどなくなって、先生方の顔と名前も一致しませんし、実際のところ学校の様子があまり分かりません。Web 参観は写りも音声も悪く、全然よくありませんでした。	可能な限り、ご来校の機会を設定していきますので、学校公開日に当たる学校行事や授業参観日に、ご都合を合わせてご来校ください。また、オンライン公開の際には、通信方法や活用技術を試行錯誤しながら高めていきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。
10	ゆくのき学園は、小1から中3までが互いに交流しあい、仲良いところ、また、学校と地域、保護者の交流や相互協力があることが大きな強みであり、魅力であると考えていました。しかしそのような姿を知る教職員や保護者が減りつつあり、またコロナ禍の影響もあり、残念ながらそれらの良さが薄れてきていると感じています。	今現在は、国や都・市の指針に従って感染症対策を講じながら、新しい生活様式や、GIGA スクール構想におけるICT教育の推進をはじめとした、令和の教育を実践しているところです。形が変わっていくことありますが、今後もゆくのき学園の伝統を継承していくためには、保護者の皆様、地域の皆様のお力が不可欠になりますので、ボランティアコーディネーターの方々を通して、お声掛けさせていただきます。
11	教科担任の先生は優しくすぎるのか、面倒なのか、騒がしい児童を相手にせず授業が騒がれている時があり、授業が集中して聴けない時があるみたいです。いつもそういう子に合わせないといけないう事がとても残念に思います。	学校のきまりや学習規律、社会通念上のマナー等を確認しながら、教員の指導力・授業力向上を図る目的で、教職員間の情報共有や協力体制、関係諸機関との連携を深めて指導に当たります。
12	進級時の先生同士による生徒についての引き継ぎがほとんど無い様に感じる事が多々ありました。その情報に惑わされることなく、自分で見つめ、生徒と向き合える教員の教育があれば有意義な引き継ぎになると思います。	担任以外の教職員からの情報も含めてデータを蓄積し、それらを基に、計画的に十分な引き継ぎをしていきます。

※保護者の皆様からいただきましたご意見につきまして、肯定的な内容も多数ございました。ありがとうございます。教職員にとって、大変励みになります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。